

SAGA 武雄温泉スポーツコミッション事業概要（令和 6 年度）

武雄市では、2022 年 3 月に SAGA 武雄温泉スポーツコミッション（以下、「本 SC」）を設立し、活動を展開しています。

○SAGA 武雄温泉スポーツコミッション規約より一部抜粋

（目的） 第 2 条 コミッションは、武雄市のスポーツ施設を活用した合宿の誘致・スポーツ大会・イベント開催や武雄市の資源を活用したスポーツツーリズムの推進を官民一体で行い、交流人口の拡大と市民の生きがいと健康実感に取り組むとともに、地域資源や既存産業とスポーツを組み合わせるなど、スポーツを「産業」と捉え、スポーツを通じた地域活性化を図ることを目的とする。

（事業） 第 3 条 コミッションは、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- （1）スポーツ大会の開催・誘致、合宿の誘致に関する事業
- （2）スポーツツーリズムの推進に関する事業
- （3）プロスポーツをはじめとしたスポーツイベントの誘致・開催に関する事業
- （4）スポーツ関連産業の創出に関する事業
- （5）その他コミッションの目的を達成するために必要な事業

（組織） 第 4 条 コミッションは、スポーツ団体、経済団体、観光団体、大学、報道機関 及び行政機関、その他コミッションの活動に賛同する団体等をもって構成する。

○令和 6 年度事業計画（令和 6 年度 SC 総会資料より一部抜粋）

事業方針

スポーツを共通のテーマに、関係者が連携協働で“地域力”を高めることにより、持続可能な地域づくり・人づくりを推進する。地域住民自らが、生きがいと健康を実感できるような取組を実施する。

I スポーツウェルネス相談事業

1 目的

- ・地域のスポーツや健康に関するニーズや課題を把握し、連携協働して解決するための情報収集のため。
- ・本 SC と市民との関わりの創出のため。

2 内容

スポーツを「する、見る、支える、作る、育む」人や組織等、あらゆるスポーツのステークホルダーの相談窓口を設置する。窓口にはスポーツ科学に精通する者や管理栄養士の資格を有するものを配置し、簡単な健康相談についても適切に対応できるよう、他の医療職（医師・保健師・運動指導者等）と

連携を図れるようSC内で態勢を整える。

SCが実施する共創事業に繋げるため、スポーツ団体の運営上の悩みや指導者個人の相談相手にもなるよう、地域住民、スポーツ関係者が気軽にコミュニケーションを図れるようなやり方を整備していく。

○オフライン相談：定期的に市内スポーツ団体等を循環して実施する。

○オンライン相談：メール窓口を設置、公式SNS（LINE）等開設も視野に入れる。

II スポーツウェルネス共創事業

1 目的

- ・地域住民、団体、事業者等が主体となり、自らが有するスポーツの価値を拡大して地域課題の解決を促すため。
- ・地域のスポーツ団体（特に子ども達の社会体育団体）が開催する自主大会などの運営をSCが支援することにより、地域主体のスポーツイベントの運営の効率化と収益化を目指す。

2 内容

地域のスポーツ団体からのヒアリングにより、以下のニーズを把握している。これらの活動をひとつの団体だけではなく、複数の団体や事業者と共創しながら、収益事業として発展させていくために、SCはプロジェクト事務局として企画から実行を支援する。

① SCとの共催による自主大会の企画運営支援

＝スポーツを契機とした交流人口・関係人口の拡大と消費単価の向上を目指す。

② 異競技交流会の開催

③ 合同体験会の開催

④ 女子スポーツ環境の充実のための活動

⑤ スポーツ×〇〇による収益イベントの企画運営（著名人等を招聘したツーリズムイベントを開催予定）

III スポーツウェルネス支援事業

1 目的

- ・スポーツ団体や地域コミュニティ、企業等に対して、スポーツや健康をテーマにした支援（セミナー等）を実施し、地域住民の安全安心なスポーツライフの実現と健康増進を促進するため
- ・支援事業を企画運営できるスポーツウェルネス専門人材を集約し、事業を通じて育成することで、地域のスポーツウェルネス事業の推進に必要な人材バンクを形成し、事業創出に繋げるため

2 内容（将来的に以下を実施できるよう整備していく）

- ・各種専門セミナーの企画運営（栄養セミナー、健康経営セミナー等）
- ・地域スポーツ医科学支援の企画運営（栄養サポートフィジカルチェック、メディカルチェック等）
- ・スポーツウェルネス人材の育成と支援
- ・スポーツウェルネス人材バンクの形成と派遣 等